

議会報告会報告書（1班）

開催年月日	会場名	担当者	意見・要望・質疑事項など	対応・報告・回答内容又は総括
令和元年 11月15日（金）	東山公民館 12名参加	小林、大栗、宇治、佐藤、水間、家入	<ul style="list-style-type: none"> 議会改革特別委員会が設置された具体的な理由を聞かせて欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 市民の皆様との接点と仕組み作りです、機能的にする為には、具体的な仕組み作りを行わなければならない。「議会モニター制度」など、他で取り組んでいる事例を説明。
			<ul style="list-style-type: none"> 議会報告会は多くの議員の考えを知る為にも必要。参加人数が少ないのが残念。 	<ul style="list-style-type: none"> 多くの人が集まれる様な、「意見交換会」の様な別の形にするか今後話し合って進めて行きたい。議会の見える化、身近な議会にする必要性があります。
			<ul style="list-style-type: none"> 東山地区は、FMラジオが聞こえ無い。どの様に考えているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 今年、予算化している。中継局を北の峰ゴンドラに立てると、東山を含めて98%がカバー出来る様に工事を進めて、年度中には聞こえる様になると聞いています。※12月の定例会で関係機関との調整・申請が遅れ、中継局の移設は来年度以降になるとの報告がありました。
			<ul style="list-style-type: none"> 災害発生時の議員の方の対応は。 	<ul style="list-style-type: none"> 災害時の市の体制、議会としての対応について説明。議員の情報提供のあり方なども併せて説明する。必要があれば、事務局から召集されます。
			<ul style="list-style-type: none"> 地籍調査事業費がマイナスとなっているが、どうしてか。 	<ul style="list-style-type: none"> 国の100%事業であり、国の予算が、減額されたのが理由であります。
			<ul style="list-style-type: none"> 議員として、これからの富良野をどの様に作って行こうと、考えているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 議会と議員としての活動について説明。
			<ul style="list-style-type: none"> 別の会派とも横の繋がりを持って、意見交換をしながらやって頂きたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ご意見として伺います。
			<ul style="list-style-type: none"> 新庁舎の基本設計については、議会で承認したのでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> 基本設計については、議会で議決しています。

開催年月日	会場名	担当者	意見・要望・質疑事項など	対応・報告・回答内容又は総括
			<ul style="list-style-type: none"> ・市民、議員の中でも、色々な意見もあるが、方向性が決まったら、一つに向かった方向で進んで行って欲しいし、後悔しない様にして欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・方向性は決まっている。基本設計から、建設事業費決定までの間の実施過程を、選定プロポーザル募集を含めて説明。議会として市民の皆様には、説明する義務があります。
			<ul style="list-style-type: none"> ・「老節布線」を早く道道に昇格して頂きたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現状を説明。
			<ul style="list-style-type: none"> ・議会広報紙で若い人に興味を持ってもらえる紙面と、スマホで見れるように。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見として伺います。
			<ul style="list-style-type: none"> ・身近な議会、議員になって欲しいし、意見交換の場を多く持てる工夫や、仕組みなどを考えてもらいたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見として伺います。